

令和8年4月7日

坂 さかもと



ささえあい、かんがえあい、もっとふかく、ともにまなぼう
横浜市立坂本小学校 校長 松比良 聡夫



『優しくされると、優しくなる』



本日、始業式・入学式が行われ、1年生101人を加えて全校児童652人の
スタートとなりました。お子さまのご入学、ご進級おめでとうございます。

表題は、朝日小学生新聞の『天声こども語』(2026.4.3)に書かれていました。『お年寄りが
多い町のバスの運転がとても優しくて、乗っているだけで優しい気持ちになれる。お年寄りに優しい
バスは、みんなにも優しく、優しくされると優しくなるんだと気がついた』という内容でした。

坂本小学校も、『子どもたちが優しくされる学校』、『優しくされることで、優しくなる学校』にして
いきたいと強く思いました。そして、優しさが町へ、世界へ広がっていく学校を目指します。

今年度も保護者・地域の皆様と連携・協働して、『子どもたちが、多くの方々に見守られていると
実感できる学校、優しくなる学校』を作って参ります。よろしくお願い申し上げます。



【学校教育目標】

令和6年度に、子どもたちや保護者・地域の皆様からアンケートでご意見をいただき、令和7~9
年度の学校教育目標を作成しました。

支え合い、考え合い、もっと深く、共に学ぼう

(知) めあてを決めて、主体的・対話的・計画的に学び続ける子

(徳) 思いやりがあり、「みんなちがって、みんないい」を大切にする子

(体) 粘り強くチャレンジし、心身ともに健康な子

(公) 仲間や地域とのつながりを大切にする子

(開) 自分の意見を発信し、広い視野で考える子

